

造影超音波検査を受けた患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 転移性肝結節に対する造影超音波(CEUS)と SPIO-MRI の診断能の対比検討

[研究機関] 北海道大学病院 超音波室（検査・輸血部／放射線科）

[研究責任者] 西田 睦（検査・輸血部・副臨床検査技師長）

[研究の目的] 転移性肝結節における造影超音波検査の有用性を検討するため

[研究の方法]

●対象となる患者さん

悪性腫瘍を有する患者さんで、平成 19 年 1 月 15 日から平成 21 年 8 月 31 日の間に造影超音波検査と SPIO 造影 MRI を受けた方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、検査結果（超音波検査、SPIO 造影 MRI 検査、造影 CT 検査）、手術した場合、病理組織所見

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院検査・輸血部 担当 西田 睦

電話 011-716-1161 FAX 011-706-7823